

●施設の概要

施設名	福光中央公園（岐阜市民球場）	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市八代2丁目8		
指定管理者名	昭和コンクリート工業株式会社		
指定期間	平成29年 4月 1日 ~ 令和4年 3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	35,640,000円（ハツ草公園ほか1公園として）		
施設の設置目的	野球場をメインとした施設であり、隣接している休憩場は日中常時開放をしており、周辺で散歩をされている方の休憩場所として活用していただける施設です。		
施設概要	福光中央公園：面積 14,524㎡ 野球場（有料） サブグラウンド 駐車場・休憩場所・便所1箇所 他		

●利用状況

単位：名

		利用者数
H26年度	上半期	8,399
	下半期	3,433
	合計	11,832
H27年度	上半期	7,844
	下半期	4,110
	合計	11,954
H28年度	上半期	7,788
	下半期	4,449
	合計	12,237
H29年度	上半期	7,269
	下半期	3,976
	合計	11,245
H30年度	上半期	7,278
	下半期	4,440
	合計	11,718

●業務の履行確認

区分	確認事項 (運営業務について)	履行状況(実施内容・時期等)		
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	・施設巡回、園内清掃、便所清掃、グラウンド整備、芝刈作業、樹木枝払作業、草刈除草作業、落葉回収、修繕作業		
	2 有料公園施設 (供用日、時間の遵守、施設貸付、利用受付及び、使用料収納業務)	・岐阜市予約システムにおける確認、確定、取り消し作業 ・稼働日と利用者数の集計作業 ・利用時間終了間際の口頭による案内		
	3 駐車場の維持管理	・混雑時の利用責任者(大会主催者)への指示要請 ・施設職員による軽度の指示、指導、注意事項		
	4 広報の方策について	・ホームページ(Yakyuukozou.jp)の継続実施 ・掲示板による広報 ・予約キャンセル時に電話による空き情報の提供(高等学校・一般)		
自主事業・ 提案事業	1 野球教室開催	実施	11月	市内中学生を対象に、技術向上・利用促進広報のために5年連続で開催した。
	2 ホームページの更新	実施	11月	広報と最新情報提供のため更新した。
施設管理	1 日常業務報告、消耗備品 使用数量報告、利用者数報告他 〈毎日〉	実施	4月～3月	月々の報告書として提出
	2 施設巡回 〈2回/日〉	実施	4月～3月	美観保持確認、倒木等目視確認、設備点検等
	3 園内清掃 〈随時〉	実施	4月～3月	投棄ゴミ回収、側溝・集水桝清掃他
	4 便所清掃 〈1回以上/日〉	実施	4月～3月	トイレ清掃、消耗備品補充
	5 グラウンド整備 〈必要時〉	実施	4月～3月	不陸整備、混合土補充、ベンチ内清掃
	6 落ち葉回収 〈随時〉	実施	4月～12月	園内落葉の回収
	7 草刈、除草 〈必要時〉	実施	4月～3月	草刈機による、施設外周を含む範囲の除草
	8 機械工作物保守点検 〈1回/年以上、随時〉	実施	4月～3月	芝刈り機、草刈り機、チェーンソー、ブローワー他の作動確認及び点検
	9 保安警備 〈毎日〉	実施	4月～3月	AEDの設置(5月パットの交換)、安全巡回
	10 各所塗装 〈随時〉	実施	4月～3月	園内休憩ベンチ、スタンドの塗装

区分	確認事項	履行状況（実施内容、時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	1 マウンドラバー取換(10月)
		2 1・3塁ベンチ内手洗器の交換(10月)
		3 審判室外側窓枠及び外壁補修(コーキング)(11月)
		4 球場内壁・階段側面修理及び塗装(11月)
		5 境界柵・ロープの張替(2月)
		6 外野芝エアレーション(3月)
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報保護の保護、非常時の対応策について	1 地元住民優先のシルバー人材の雇用(10月)
		2 高圧電力保安管理を専門業者に委託(毎月)
		3 危機管理講習の実施(3月)

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	球場利用者50名から回答を得た。
利用者アンケートの実施結果	1) 年齢 10代26%、20代4%、30代10%、40代24%、50代10%、60代以上26% 2) 性別 男性86%、女性14% 3) 住所 市内74%、県内26%、県外0% 4) 来園形態 小学校22%、中学校26%、高校14%、大学0%、老人クラブ8%、社会人16%、その他14% 5) 何で知ったか 前から知っていた80%、ホームページ2%、SNS0%、雑誌2%、口コミ0%、その他16% 6) 来園頻度 ほぼ毎日0%、週一回0%、月一回20%、年一回4%、年に数回64%、初めて12% 7) 満足度ハード面 大変満足58%、満足32%、普通8%、やや不満2%、不満0% 8) 満足度ソフト面 大変満足54%、満足34%(大変満足・満足合計88%)、普通12%、やや不満0%、不満0% 9) 職員の対応 大変満足66%、満足24%(大変満足・満足合計90%)、普通10%、やや不満0%、不満0% 10) 総合満足度 大変満足62%、満足32%(大変満足・満足合計94%)、普通6%、やや不満0%、不満0% 11) 次回の利用について 必ず来る62%、来たいと思う36%、どちらとも言えない2%、たぶん来ない0%、来ない0%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	1) ベンチ内の手洗器を大きくしてほしい。 → 1、3塁側ベンチ内の手洗器をサイズの大きいものに交換した。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方針を実施している	S	S	S
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	S	S	S
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方針を実施している	A	A	A
			区分評価			
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	S	S	S
			園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特性を理解して管理・運営している	A	A
		○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している		A	A	A
		○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している		A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方針を実施している	S	S	S
			管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方針を実施している	S	S
		○利用者ニーズや苦情に対する把握策及びその対応策を実施している		S	S	S
		○当該公園全体の利用促進に対する方針を実施している		S	S	S
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A
		区分評価				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	S	S	S
			管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方針を実施して、指定管理料に反映されている	S	S
		○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている		A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の利用促進を図るための方針を実施している	S	S	S
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
区分評価					S	

所管課評価根拠
利用者が適切かつ平等に駐車できるようにスタッフにて指示を行っており、アンケートの総合満足度の大変満足・満足が94.0%。
危険行為や不法駐車などの迷惑行為がないか園内巡回、声かけを実施しており、アンケートの総合満足度の大変満足・満足が94.0%。
ホームページの継続、掲示板等による情報公開と予約キャンセル時に電話にて空き情報の案内を行った。
毎月初めにスタッフとの定例会議を実施し、職員間の情報共有及び利用者ニーズの把握を行って、日々の業務に活用することで、前年同期と比較して利用者合計が11.6%増加。 【平成29年度下半期(3,976人)、平成30年度下半期(4,440人)】
利用者とのコミュニケーションをとりながら、野球経験者であるスタッフがグラウンドコンディションの維持に努めている。
利用者の安全確保を第一と考え、施設の維持補修を行った。
適切に草刈り低木剪定や年2回委託業者による高木剪定を実施している。
駐車場スペースを最大限に使用できるよう、職員による声かけ、駐車案内を継続して実施し、利用料金収入の実績が対前年度同時期比13.8%増加。 【平成29年度下半期収入(349,380円)、平成30年度下半期収入(397,620円)】
通路の落ち葉改修、草刈り、高木・低木剪定を行って、環境を整備し、アンケートの職員対応の大変満足・満足が90.0%。
利用者にアンケートを実施して、ニーズを把握し、手洗器をサイズの大きいものに交換して利用者ニーズに対応することで、アンケートの総合満足度の大変満足・満足が94.0%。
利用者の要望に柔軟に対応するとともに、利用者に次回も利用していただけるよう施設職員が声掛けをして前年同期と比較して利用者合計が11.6%増加。 【平成29年度下半期(3,976人)、平成30年度下半期(4,440人)】
外野芝の雑草除去、芝刈り、グラウンドの不陸整正、ローラー転圧を適時行っている。
電力はPPS方式を導入し、経費節減に努め、公園の維持管理費に充てることによって、効率的な業務を実施し前年同期と比較して利用者合計が11.6%増加。 【平成29年度下半期(3,976人)、平成30年度下半期(4,440人)】
整備士資格を有するスタッフが可能な範囲で修繕し、外注費を縮減して、縮減分を公園管理費に充て、アンケートの総合満足度の大変満足・満足が94.0%。
野球経験者の採用により、日常管理のレベル向上を図っている。
利用者を増やすために、空き情報を岐阜市軟野連と随時連絡をとり合っており、利用料金収入の実績が対前年度同時期比13.8%増加。 【平成29年度下半期収入(349,380円)、平成30年度下半期収入(397,620円)】
独自提案として、PPSの活用による電気料金の縮減を実施している。

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価				
				指定管理者	所管課	評価委員会		
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	S	S	S		
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	S	S	S		
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	S	S	S		
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	S	S	S		
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A		
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A		
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A		
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A		
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A		
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A		
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A		
		区分評価						A
		貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
					○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A				A	A		
○地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている	A				A	A		
区分評価						A		

所管課評価根拠
適切な人員を確保できる経営基盤を有し、利用料金収入の実績が対前年度同時期比13.8%増加。 【平成29年度下半期収入(349,380円)、平成30年度下半期収入(397,620円)】
現場と本社の二重管理体制できめ細かな管理を行っており、アンケートの総合満足度の大変満足・満足が94.0%。
野球経験者及び整備士等有資格者を積極的に採用し、管理のレベル維持・向上を図り、アンケートの総合満足度の大変満足・満足が94.0%。
定期的に本社スタッフが現場に出向き、状況の確認・ミーティングを行い指導を行っており、アンケートの職員対応の満足度の大変満足・満足が90.0%。
毎日、朝・夕に実施している日常点検に注力し、異常事態・異常状況に対する注意を払っている。
緊急時連絡体制・連絡先の掲示、AEDを設置して全スタッフが講習を受講して使用できる。
法令遵守のパンフレットの閲覧及び個人情報情報は施錠にて管理している。
元救急救命士であるスタッフを配置し、救急搬送までの応急処置に対応できる。
緊急時連絡体制・緊急連絡先を掲示し24時間体制で連絡がとれるよう事務所入り口ドアに緊急時連絡先を掲示している。
緊急時連絡体制・緊急連絡先を掲示し24時間体制で連絡がとれるようにしている。
緊急時連絡体制と本社安全品質管理室と連携し一体となって早急な復旧ができる。
地元自治会の清掃活動に協力し、回収袋・一輪車等の貸し出しも行った。
市道及び隣接駐車場の清掃、雑草除去、落ち葉改修を積極的に行った。
市内中学生に野球教室を開催(11月)し、技術向上に努めている。
(公)岐阜市シルバー人材センターにて、地元住民を優先して雇用している。(2名)

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 利用者が固定化されているため稼働率が上がらないという課題については、前回に引き続き、教育機関へ予約の空き状況の案内を行い、稼働率の向上に努めた。 2 グラウンド内の排水をよくするために、積極的に排水溝・溜樹の清掃を行いグラウンドコンディションの維持に努めた。
<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 グラウンド整備には十分配慮し、グラウンド内の排水をよくするために排水溝・樹の清掃を行った。アンケート結果でも綺麗に整備されており、この球場でできることを楽しみにしているとの結果を頂いた。 2 職員が利用者へ積極的な声かけを行い、要望にも臨機応変に対応し親切にいただいたとの結果を頂いた。 3 自主事業については、野球教室を実施し、市内中学生（長良中、藍川北中）の利用促進の広報を行った。
<p>今後の取組み</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 日常業務については、引き続き徹底した管理に努めるようにする。 2 公園利用者、球場利用者の安全性を重視し、施設の点検及び修繕に積極的に取り組んで行く。 3 来期以降も利用者目線を意識した自主事業の立案・実施に取り組み、安全性、快適性を両立させた公園管理を行っていく。

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・全ての業務において着実に履行できている。 ・利用客の固定化という問題に対して、予約の空き状況の案内ができている点は評価できる。 <p>以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき、良好である。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド内の排水への配慮や樹木管理など公園内の整備が図られており、非常に評価できる。 ・稼働率向上のために教育機関への予約の空き状況の案内や自主事業としての野球教室の実施など、利用者を新たに増加させるための取り組みは、評価できる。 ・利用促進のPRの効果もあり、利用者の増加がみられ、今後も継続した利用者増の取り組みに期待する。
--